



◎仏殿・舍利殿 Butsu-den, Shari-den



◎三世仏 Buddha's Triad



唐門・靈明殿 Kara-mon Gate, Reimei-den

靈明殿

現在の靈明殿は明治17年(1884)に明治天皇により再建されたもので、入母屋造り檜皮葺き、外観は宸殿風である。内部は内陣・中陣・外陣に分れており、特に内陣は五室の宮殿となっている。天智天皇以来の歴代天皇の御尊牌が奉祀されており、皇室との御縁が深く、内部の荘厳具は明治天皇以降の御皇族から御贈進されたものである。



◎楊貴妃観音像 Empress Yang-Avalokitesvara



◎仏殿 (重要文化財)・舍利殿 (京都府指定文化財)

仏殿は寛文8年(1668)に徳川家綱により再建されたもので、一重もこし付入母屋造り本瓦葺、唐様建築の代表作である。天井には狩野探幽筆の蟠龍図が描かれ、三世仏の後壁にも探幽筆の白衣観音像がある。舍利殿は御所にあった御殿を寛永年間に改装再建したもので内陣の宝塔内には安貞2年(1228)請来の仏牙舍利を安置する。謡曲「舍利」の舞台としても有名。天井の狩野山雪筆の蟠龍図はひろく「鳴龍」として知られている。

◎三世仏

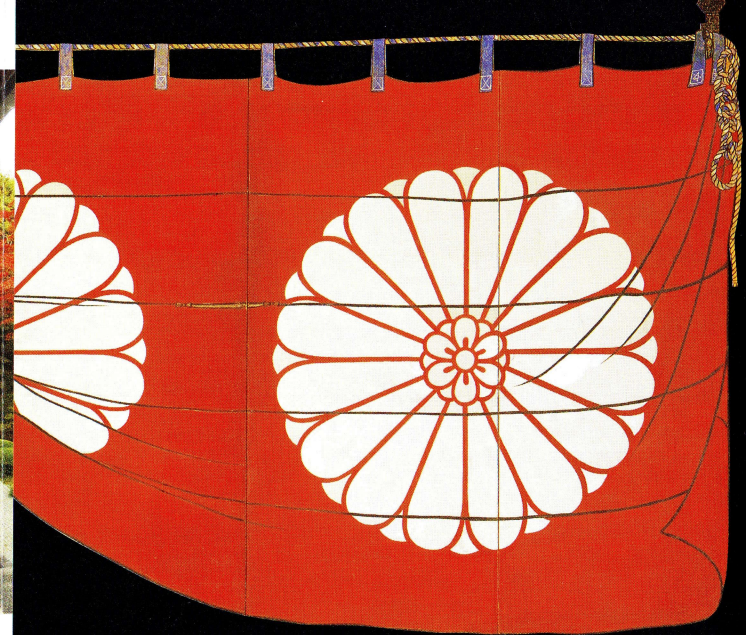
仏殿内陣に向って左から伝運慶作の阿弥陀・釈迦・弥勒の三世仏が安置される。南宋の諸寺にならったもので、過去・現在・未来の三世にわたり人類の安泰と幸福を守り、永遠の平安を願う人々の信仰を集めている。

◎楊貴妃観音像 (重要文化財)

楊貴妃は唐の玄宗皇帝の妃として、また絶世の美女として知られる。寺伝では玄宗は亡き楊貴妃を偲んで等身坐像にかたどった聖観音菩薩像を彫らせたとの伝承がある。この像は寛喜2年(1230)湛海律師によって当寺に請来された。その像容の美しさ、尊さは人々の心を捉えて離さない。



月輪陵 Mausoleum on Mt. Tsukinowa



◎泉涌水屋形 House of the Sennyu Fountain (京都府指定文化財)

の宋に渡り深く仏法の奥義を究められた。帰国後は泉涌寺を創建して戒律の復興を計り、律を基本に天台・真言・禪・浄土の四宗兼学の寺として大いに隆盛させた。

時の皇室からも深く帰依せられ、仁治3年(1242)に四条天皇が当寺に葬られてからは、歴代天皇の山陵がここに営まれるようになり、爾来、皇室の御香華院(菩提所)として篤い信仰を集めている。当寺が御寺と称せられる所以である。境内には仏殿・舍利殿をはじめ、天智天皇以降の歴代天皇の御尊牌を祀る靈明殿などの伽藍を配し、春の新緑、秋の紅葉に一段とその美しい姿を映えさせている。